

ただいま 工事現場から



No.18

令和6年3月21日

志榛地区新構想高等学校新館増築他工事(完成)

現在の工事進捗率

100%

長年に渡る工事は無事故
で完成し、とても綺麗な新館
が誕生しました！

安全第一

外観(東面)

地業

基礎

鉄骨

外装

内装

完成

現場概要

- 工事名 志榛地区新構想高等学校新館増築他工事
- 設計 株式会社白柳一級建築設計事務所
- 施工 平井工業株式会社(建築)
株式会社暁電工(電気)
株式会社富山冷熱工業(機械)
- 工期 令和4年12月～令和6年2月



外観(西面)

～現在の工事状況～

令和4年12月から始まった本工事は内装工事、外装工事及び外構工事を終え、無事検査に合格し、完成を迎えました。完成した新館は、令和6年4月から開校する「県立ふじのくに国際高等学校」として使用されます。

外装(ALCパネル)について

この建物の外壁は主にALCパネル(軽量気泡コンクリート)を使用しています。高温で発泡加工しており、内部に気泡を有しているため、他の建材に比べて非常に軽いのが特徴です。

ALCパネルはセメント、石灰質原料およびけい酸質原料を主原料とした建材です。耐火性・断熱性に優れており、パネルを工場で製作し、現場で取付けるため、工期の短縮を図ることができます。

ただし、ALCパネル自体は吸水性が大きいいため、防水性の高い塗料で仕上げる必要があります。



搬入されたALCパネル



現場での取付け作業



間仕切壁にも使用します。

内装工事の流れ



①軽量鉄骨下地

壁や天井にボード材を固定するために、下地材として、軽量鉄骨を組立てます。



②石膏ボード

下地に石膏ボードをビスで固定します。耐火性に優れていることから壁、天井などに広く使われています。



③仕上げ

ボード材を貼ったら、仕上げをして完了です。仕上げ材はクロスや塗装等の場合がありますが、今回は塗装仕上げとしました。



木製ルーバー取付け



新館生徒ホール

ポイント

今回の工事では、意匠材として県産材の木製ルーバーを壁や天井に取付けることで温かみのある雰囲気としました。

県産材を使うことで、排出する二酸化炭素の削減や、地元林業・木材産業の活性化に繋がります。

建築管理局公式インスタグラム

建築管理局の公式インスタグラムでは、県有建築物の工事現場の様子や県有建築物の紹介、職場の紹介など様々な情報を公開しています。静岡県の公共建築に興味のある方は必見です♪

静岡県 # 公共建築
電気設備 # 機械設備



SHIZUOKA_KENCHIKU



↑ 過去の投稿



↑ 学校紹介動画

編集・発行

静岡県 交通基盤部 建築管理局 建築企画課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6 TEL :054-221-3374